

目次

□巻頭言 中小水力発電と新技術開発の推進……………山 地 義 門/ 1

新上麻生水力発電所の計画……………内 田 敏 久/ 3

熊野川(富山県)発電所の工事概要……………浅 田 忠 雄/ 9

今市ダムの施工実績……………御 牧 陽 一
松 木 尾 英 世/15

鳥形山鉱山の重土工機械の概要
と稼働実績……………相 馬 三 三/23

ヘドロ浚渫ロボット“マッドイーター”の開発……………真 泉 壽/29

トンネル無発破掘削「OSD 工法」の開発……………榊 本 正
村 上 進
本 田 夫
萩 森 裕 健 治/34

□随 想 アサハantanガダムの想い出……………箕輪田 順 三/40

地盤・岩盤補強工法国際会議
および海外視察報告……………地盤・岩盤補強工法欧州視察団/42

昭和 59 年度 除雪機械展示・実演会見聞記……………杉 山 篤/49

グラビヤ—昭和 59 年度除雪機械展示・実演会(福井)

昭和 59 年度 除雪機械と防雪施設
シンポジウム見聞記……………杉 山 篤/53

低騒音型建設機械の指定(昭和 59 年度第 2 回分)
……………建設省建設経済局建設機械課/56

□新工法紹介

ケイソイル工法/自硬性安定液工法(SG 工法)/
BHW 工法/奥村式泥水固化工法(OMF 工法)/……………調 査 部 会/60

PIPL 工法/多軸ソイルセメント柱列工法

□新機種ニュース……………調 査 部 会/66

□文献調査

水素エンジンによる地中の排ガス問題の解消/西
ドイツでのカーブの圧気押管工法/石炭バーナを
使ったアスファルトプラント……………文献調査委員会/70

□ISO 規格紹介

土工機械に関する ISO 標準規格(1)……………I S O 部 会/74

□統 計

建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移
……………調 査 部 会/78

行事一覧……………/79

編集後記……………(福崎・岩井)/82

—建設機械主要諸元表(昭和 60 年度版)集録—

◀表紙写真説明▶

R 350 ホイールローダ

久保田鉄工株式会社

建設土木をはじめ、造園、畜産、農業など広
範囲な分野でホイールローダを求める声が高ま
っている。このようなニーズに対し、あらゆる
角度から検討し研究開発して、最新鋭ホイール
ローダ「タフボーイ」が完成された。数多くの
アタッチメントをそろえ、建設土木、除雪、畜
産、農業などさまざまな分野で活躍している。

◀主な仕様▶

バケット容量……………	0.35 m ³
機械重量……………	2,300 kg
エンジン定格出力……………	28 PS/2,500 rpm
タンピングクリアランス……………	2,110 mm
最小旋回半径……………	3,550 mm
耳元騒音……………	80 dB(A)